

夢創造

九年生が保育体験
で園児たちとふれあ
いました。



令和元年7月19日（金）no.13 文責：上田

安心・安全な夏休みに

学園では、6月に健康生活アンケート、7月前半にかけて教育相談を行いました。携帯・SNS等のメディア利用の状況も含め、学習や生活等で困っていることについて担任等と面談を行いました。今後子どもたちが相談できる体制をつくることを大切にしたいと考えています。

さて、明日から夏休みになります。家庭で過ごすことになります。授業中と異なる生活となれば、生活リズムが乱れやすくなるものです。本日、生徒指導便りや学年便りで夏休みのくらしを配付していますので、家庭での過ごし方について子どもたちとも確認いただきますようお願いいたします。

また、本日、産山村いじめ問題対策連絡協議会から『いじめのない笑顔あふれる村に』と題しいじめ防止啓発リーフレットが配付されています。その中には「家庭・地域と一体となった取組」についてもふれられ、本校学園生に限らず高校生等も含めた児童生徒を見守る相談体制づくりが必要だとあります。リーフレットは、来月以降、あらためて村全戸に配付されると聞いています。いじめの未然防止と早期発見・対応が大切です。子育てに役立てていただければと思います。

ヒゴタイ太鼓・浦安の舞・少年消防 地域の方々にご指導いただいています

今月に入り、後期生によるヒゴタイ太鼓・浦安の舞・少年消防の練習を始めています。ヒゴタイ祭やヒゴタイ交流歓迎式典、通常点検・出初め式など、地域との行事に学園生の代表として参加しています。今年は、水曜日の5時間目や放課後に練習を行い、地域の方々に指導いただいています。地域の一員としての自覚も後期生には身に付けてほしいと思います。



ヒゴタイ派遣 市原村長からの激励

いよいよ今月28日から来月18日に、今年度のヒゴタイ交流派遣が行われます。今年度は9年生3名、8年生1名が参加します。17日（水）朝には、市原村長が学園に派遣生の激励に来てくださいました。派遣生には「歴史ある交流です。学園の代表として頑張ってください。一人でも友達を見つけ、自分の夢ともつないでほしい」との村長の話をしっかりと受け止め、交流の目的である異文化体験・交流を深めてほしいと思います。これまで派遣生は、土曜日に家族とともにタイ語講座を受けるなどの準備も進めてきました。

